

ほほえみ



桐生厚生総合病院

(編集 院外広報編集委員会)

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号
TEL:0277-44-7171(代) FAX:0277-44-7170
URL: <http://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>



基本理念

命を育み、病を癒す、安心で最良の地域医療

基本方針

1. 私たちは、患者さんの命を守り、健康回復とその増進を責務とし、地域医療の充実と発展に努めます。
2. 私たちは、患者さん及びご家族の思いを受け止め、分かりやすい質の高い診療に努めます。
3. 私たちは、説明と同意を大切にするチーム医療の推進に努めます。
4. 私たちは、地域医療機関との良好な連携強化に努めます。
5. 私たちは、弛まぬ研鑽と実践的な研修に努めます。
6. 私たちは、今後も地域基幹病院として、医療施設や職場環境の整備、効率的で健全な病院経営に努めます。

診療科の紹介2015

産婦人科



産婦人科診療部長 かがみ 鏡 いっせい 一成

産婦人科医師一同です

妊娠22週（約6ヶ月）から、分娩後7日目までを周産期といいます。文字どおり出産にまつわる時期です。多くの方はこの時期を健康に、元気に過ごすことができますのですが、その一方で切迫早産、妊娠高血圧症候群（=妊娠中毒症）、分娩後の出血などこわい病気も現れる時期です。これらに対しては特別なかたちの医療が必要とされます。それが周産期医療です。その最大の特徴は、お母さんと赤ちゃんの健康を同時に考えながら診療することにあります。この場合の赤ちゃんには胎児としての、そして生まれた後の新生児としての両方の意味があります。そのため周産期医療には産婦人科スタッフと新生児治療スタッフ（小児科に属する専門領域）が同時に必要とされます。

当院ではこの点に長所があり、県内でも有数の新生児集中治療室（=NICU）をもっています。産婦人科は小児科と協力、連携して周産期の様々な病気に備えております。具体的には週に一回、周産期カンファレンス（医師の診療会議）を行っています。さらに、お忙しいなか開業産婦人科の先生にも参加していただき、地域としての連携を重視しています。

群馬県周産期医療体制整備計画によって、当院は群馬県から地域周産期母子センターに指定されております。その重要な機能である母体搬送受け入れについては、苦しい時期もありましたが、同計画の進展とともに大幅に改善されております。昨年も70件程度の母体搬送受け入れが可能でした。桐生、みどり市はもちろん栃木、埼玉県からの母体搬送も受け入れております。早産や双子のお産にも対応することができます。

当院産婦人科は、5名の常勤医がおります。そのうち3名は女性医師です。外来でお気軽にご相談いただき、不安や心配を取り除けるよう心がけております。非常勤医の先生方の協力も得て、緊急的な周産期診療にも耐え得る水準を維持しています。

一方、母児同室を導入してようやく3年目に入り、出産などで入院された際は、病棟のスタッフには助産師が多数在籍しており、授乳指導などきめ細かく丁寧な対応をしています。桐生市みどり市で女性の方々に元気に暮らしていただくためには、まずは安全、安心な周産期医療、それに続く婦人科領域の医療が必須と考えております。当院では初期のがんを含む腫瘍診療、更年期診療にも積極的に取り組んでおります。幸い、当院スタッフの士気は高く、全力で努力して参ります。



助産師が優しく指導してくれます

お薬手帳の持参のお願い

薬剤部

お薬手帳は、患者さんが服用しているお薬の重要な情報源となっています。当院でも、外来や入院、救急の際にお薬手帳をお持ちいただけることで、患者さんの服用中のお薬をその場で把握することができます。

そこで今回はより多くの患者さんに、お薬手帳を知っていただき、すべての患者さんに手帳の持参をお願いしたいと思います。



どうしてお薬手帳を持つのか？



- あなたに処方されたお薬の名前や飲む量、回数などの記録（薬歴）を残すことができます。
- 医師・歯科医師や薬剤師が、どのようなお薬をどのくらいの期間使っているのかが分かります。
※同じ薬を続けて飲んでいる場合も、どのくらいの期間使用しているのかを把握するために重要です。
- 複数の病院、診療科に受診している場合、同じ種類のお薬が処方されていないか（重複）、お薬の飲み合わせ（相互作用）について確認ができます。
※**お薬手帳を一冊にすることで、確認ができるようになります。**
- アレルギー歴・副作用歴を記録しておくことにより、同じ薬による副作用の再発を防止できます。
- 緊急時（急病、事故、災害など）に飲んでいる薬（薬歴）を正確に伝えるためにも、外出時や旅行の際は**保険証などと一緒に携帯**しましょう。

お薬手帳をもらったなら？

病院・医院 歯科医院



- ◆病院・医院、歯科医院にかかるときは診察時に、医師、歯科医師に**毎回提出**しましょう。
- ◆お薬について、わからないこと、困ったこと等があるときには、空欄に記録しておきましょう。

薬局 ドラッグストア



- ◆**処方箋と一緒に**薬剤師にみせましょう。
- ◆市販のお薬や健康食品を使用した場合にも記録しましょう。医薬品と同成分の物もあります。
- ◆お薬の名前等を書いた紙（ラベルシール）を渡された場合はそのまま順番に貼りましょう。

外来受診・救急受診・入院時のお願い！

- ◆介護老人保健施設等から受診・入院される方のお薬手帳持参率が非常に低く、服薬状況の把握が難しくなるケースが増えています。この状況を改善するために、すべての患者さんにお薬手帳を持って来ていただきたいと思っております。
- ◆**特に入院の際は、お薬手帳を必ずお持ちください。**

入院中のお食事について

食 養 科

入院中のお食事は、「治療の一環」として、患者さんそれぞれの栄養状態に合わせ、適切な栄養補給を行うことで、病気やケガからの回復を早めたり、重症化や合併症を予防するなどの大切な役割を果たします。食養科では、医師の指示に基づき、患者さん一人ひとりの身体の状態に合わせ、安心・安全で美味しく喜んでいただけるお食事の提供を心掛けています。

○食事の種類

特別な制限のない常食を基本として、乳幼児のお食事から高齢者の方の嚥下調整食まで、年齢や性別、体格、咀嚼、嚥下機能などライフステージに応じた一般食と、各疾患を対象にした特別治療食、合わせて390種類をご用意しています。また、治療による食欲低下がある方などに、個別対応食を行っております。



○適時適温給食

温かい料理は温かく、冷たい料理は冷たく召し上がっていただけるよう、平成26年12月、温冷配膳車の全病棟への導入が完了致しました。これに伴い、配茶サービスを、お食事とセットで3食提供させていただいております。

患者さんのお食事が適温で潤いのある食事となり、衛生面でもご安心いただけます。

※食事時間は、朝食8時、昼食12時、夕食18時前後です。



○出産お祝い膳

当院で出産されたお母さん方へ、ささやかながらお祝いの気持ちを込めて『お祝い膳』をご用意しております。食事アンケートでは、『特別感があって嬉しい。』『豪華で満足です。』『ケーキが美味しかった。』等、好評を頂いております。

今後も、「患者さんに寄り添うおいしい病院食」を目指し、日々努力していきたいと思っております。

第9回

ハッピー健康相談室

皆様が、日頃疑問に思っていること、困っていることを気軽に相談できる場所として、ハッピー健康相談室を開催いたします。皆様お誘い合わせのうえお越しください。

日 時 9月18日(金) 14:00～16:00

内 容 ① 腰痛と付き合うコツ ～症状・原因・予防と対策～

整形外科・リハビリテーション科診療部長 しば 俊祐

② 自宅で出来る腰痛予防の体操を学ぼう

リハビリテーション科 理学療法士 黒澤 弘行

■ 場 所：桐生厚生総合病院 1階正面玄関脇 情報コーナー

■ 参加費：無料(事前申し込み不要)

■ 駐車場：無料(桐生厚生総合病院の駐車場をご利用ください)

■ 問い合わせ先：地域医療連携室 TEL.0277-44-7150





平成27年度 がん診療連携拠点病院機能強化事業

第15回 市民公開講演 「がん登録」

プログラム

司 会 高橋 満弘 先生 (桐生厚生総合病院 放射線科診療部長)

講演 1

「桐生厚生総合病院におけるがん登録について」

講 師 高橋 満弘 先生

講演 2

「院内がん登録と全国がん登録」



講 師 ^{さるき のぶひろ} 猿木 信裕 先生
群馬県衛生環境研究所 所長

高齢化の進行により、がんで亡くなる方が増えてきましたが、がんは早期に発見して治療すれば治るようになってきました。どのくらいの方ががんになり、どんな治療を受けて、その結果がどうなったかを調査する仕組みががん登録です。今回は、猿木信裕先生をお招きし、「院内がん登録と全国がん登録」と題し市民の皆様詳しく説明していただきます。

昭和58年群馬大学医学部卒。その後、群馬県立がんセンター麻酔科部長、手術部長、副院長を経て、平成24年群馬県立がんセンター院長を歴任。平成27年4月から、同院医監・群馬県衛生環境研究所所長。

日時

8月22日(土) 14:00~16:00 (開場13:30)

会場

桐生市市民文化会館 4階 スカイホールA

駐車場：桐生厚生総合病院駐車場または、桐生市市民文化会館立体駐車場をご利用ください。

お問い合わせ

TEL 0277-44-7150

担当：地域医療連携室

8階にコンビニがオープンいたしました



店 名：ファミリーマート 桐生厚生総合病院店

オープン日：平成27年5月29日(金)

営業時間：7:00から21:00まで(年中無休)

※店舗面積を拡張し、ATMやFamiポート(各種チケット販売)設備も導入、公共料金のコンビニ払いも可能となりました。また、オープンに合わせ病院とファミリーマート間で「災害時の物資供給に係る協定書」も締結いたしました。

(※外来診療担当医表はホームページ内で公開していますので省略いたしました。)